



### 新型コロナウイルス感染拡大に伴うくららの業務について

警戒度レベル引き上げにより、キョクトウとちぎ蔵の街楽習館が8月31日（火）まで休館となります。ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、くららでは以下のように対応いたします。

- 市民活動室の新規予約受付を停止いたします。予約済分の利用自粛をお願いいたします。
- 事務室の勤務時間を平日 10～18 時／土日祝日 10～17 時といたします。（水曜休み）

### いま、高校生のみなさんと考えたい

市民活動推進講座

### 人と地域と自分のために 私たちにできること

- 日時：8月22日（日） 14：00～15：30
- 参加方法：オンライン（Zoom）での参加
- 対象：栃木市に在住または通学中の高校生
- 申込締切：8月20日（金）

【学生団体による活動紹介・参加者との意見交換】

お申込みはメールまたは Web 申込みフォームより

今回のテーマ：伝統工芸・SDGs／まちづくり・災害支援／居場所づくり・多世代交流 and more！



YouTube 栃木農業高校



Instagram



Instagram

#### 農業環境部地域デザイン班

栃木市の伝統工芸品「ほうき」を次世代へ！原料の有機栽培とほうきの手作り体験会を広げて、耕作放棄地の解消と持続可能なビジネスモデルを提案！

#### とちぎ高校生蔵部

栃木市の高校生を中心に学校の枠組みを超えて、栃木市高校生合同文化祭の開催、散策マップの制作など、まちづくり活動に幅広く取り組んでいます！

#### Hello-Coffee

コーヒーとほうじ茶で街角に世代を超えた輪をつくるために、大学生+高校生で運営する出張カフェ。様々な人が交流できる場ときっかけを増やそう！



キニナル栃木人に会ってみた

Country Stand holo 店主の加藤裕司さんへインタビューしました。

#### くららの SNS



Facebook



Twitter



各団体の近況（コロナ禍での活動状況）や移転後のくらはら、今後の利用者協議会について話しあいました。ご意見の一部をご紹介します。

移転後のくらはらについて

- ・お互いの団体の活動を知りたい
・駐車場が広く便利だが、駅やバス停からは遠い
・気軽に話せる場を定期的に開催してほしい
・高校生にも興味を持ってもらえる機会ができた

令和3年7月17日（土）16:30~18:00
キョクトウとちぎ蔵の街楽習館1階大交流室で
行い、13名が参加しました。（Zoom参加1名）

コロナ禍での活動状況について

- ・会場を使えないことがあった
・オンラインを活用するが、慣れない
・困ったら仲間を頼ることが大切だと思った
・新しい人を呼んでいいのかわからない
・人に会えず、孤独化（孤立化）してしまう
・会員が辞めていってしまう
・県外の人に来られない
・活動から離れてしまう人がいる

これからの利用者協議会について

- ・くらはらフェスタ等の実施の仕方はどうするか
・利用者協議会やくららのことを登録するとき
に知ってもらえるようにしていきたい

登録団体からのお知らせ

FMくらはら857出演情報

栃木市のコミュニティラジオ FMくらはら857、聴いていますか？
FMくらはら857の番組『とち介プロデュースのHAPPY TOWN・輝く栃木人』に
くらはらの登録団体が出演します。
放送予定日時：令和3年8月31日（火）
11:00~11:35
出演団体：コドモノミカタねっとわーく
佐藤陽子さん
ぜひお聴きください。

くらはら利用者協議会
子ども食堂でつくるあたたかい地域
~鹿沼での取り組み~

聞いたことはあるけどよくわからない「子ども食堂」について知るきっかけをつくってみませんか？
日時：令和3年9月17日（金）
19:00~20:30
場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
講師：子ども食堂ネットワークかぬま事務局長
加藤美智子さん
問合せ：とちぎ市民活動推進センターくらはら
TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132
E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

栃木県
輝く“とちぎ”づくり表彰 協働による取組事例募集

NPO・ボランティア団体と企業、大学、公益法人、社会福祉法人、コミュニティ団体等が協働して
行う優れた社会貢献活動を、「輝く“とちぎ”づくり表彰」として表彰いたします。

対象：NPO・ボランティア団体が主体となり、企業、大学、公益法人、
社会福祉法人、コミュニティ団体等との協働の取組み

応募締切：令和3年8月20日（金）まで

問合せ：栃木県県民生活部県民文化課 県民協働推進室

TEL 028-623-3422 FAX 028-623-2121 メール kyodo@pref.tochigi.lg.jp



洲崎福祉財団
障害児・者に対する自立支援活動への一般助成募集

障害児・者の自立と福祉向上を目的とした各種活動、障害児・者に対する自助・自立の支援事業に
対して助成します。

助成額：200万円（上限）

対象団体：非営利活動法人または3年以上の活動実績と法人化の予定がある任意団体

期間：令和3年12月1日~令和4年5月31日 応募締切：令和3年8月31日（火）まで

問合せ：公益財団法人洲崎福祉財団 事務局

TEL 03-6870-2019 FAX 03-6870-2119 メール info@swf.or.jp



ボランティア募集

とちぎの障がい福祉を明るくする実行委員会
障がい者福祉を変える講演会 ボランティア募集

イベントボランティアを募集します。

日時：令和3年10月31日（日）9:00~18:00（準備、片づけ）※雨天決行

場所：わかくさアリーナ とちぎ福祉プラザ敷地内

内容：会場設営・来場者対応・片づけ等（体育館のシート敷き・椅子並べ・様々な補助）

募集人数：10名（うち男性8名）

説明会：令和3年9月14日（火）17:00から〈場所：わかくさアリーナ〉

問合せ：とちぎの障がい福祉を明るくする実行委員会・にじ色まつり実行委員会

（NPO法人障がい者の一人暮らしを考える会 事務局内） メール kappa1@cc9.ne.jp

# キニナル栃木人に会ってみた

Vol.2

スタッフの  
1コーナー



大塚



Country Stand holo  
店主

加藤 裕司 さん

栃木市湊町に  
2020年12月4日に  
オープンしたデリ・ケーキ・  
焼き菓子などをテイクアウト  
& イートインできるお店  
のオーナー

キーワード

「くらのまちフリーマーケット」  
まちのごみを減らしてものを循環  
させることを目的に、栃木市で  
開催されたフリーマーケット。  
昨年11月、今年5月に開催され、  
次回は10月17日(日)に開催  
予定。

「昔学校の前にあったような売店の大人版みたいな」

holoは嘉右衛門町にあるcafeBazzarの2号店。店のコンセプトはカントリースタンド、故郷の売店だ。物販に近くお客さんとの距離が近いのもこの店の特徴で、店主自身も世代を超えた交流で知らないことを教えてもらえるのも刺激になっている。

加藤さんは今年5月に栃木市で開催された「くらのまちフリーマーケット」の仕掛け人の一人でもある。元々アメカジやマーケットが好きで、3~4年前にアメリカのマーケット巡りをしていた加藤さんは、栃木市でもフリーマーケットをやりたいと思うようになった。そんな時ちょうど新型コロナウイルス感染症の影響で、まちなかのさまざまなイベントが中止になっていた。まちの活気を取り戻そうと仲間とフリーマーケットの開催に向けて動き出した。「捨てられちゃうものを誰かに売るっていうのもいいよね。欲しい人がいるから値段がつくというか、それが商売の純粹なところなのかな」。

Country Stand holo

〒328-0045 栃木市湊町7-3 (レッセルバルト向かい) TEL 0282-51-6526

営業時間 火~土 11:00~19:00 (食材が無くなり次第終了)

日 11:00~15:00

定休日 月曜日

Instagram @countrystandholo



## とちぎ市民活動推進センターくらはとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月~土 10:00~21:00 日・祝 10:00~17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



## 編集後記

※くらはは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

暑いと辛いもの食べたくありませんか。麻婆豆腐、担々麺、キムチチャーハン…あーどれもいいな。今回の4面はCountry Stand holo店主の加藤さんに取材しました。(holoは前回取材した湊町エプスリーのお隣です) お話を聞いていると、旅人?と思う瞬間が。今後も料理人という枠にとらわれることなく活躍されるのでは。(大塚)